

コロナ対策マニュアル

参加者には、イベントの開催通知、チラシ、HP等で、マスク着用による来場を周知するとともに、健康状態申告書に記載されている事項について、確認した上で参加するよう徹底し、検温をされていない方については、参加をお断りすることを徹底する。

1 入場時の体調チェック及び登録・ポリシー周知・手洗い

①体調チェック → ②登録 → ③ポリシー周知 → ④手洗い → ⑤入場

①体調チェック

入場時には検温を実施し、発熱等の症状がある者はイベントの参加を控えてもらう。

※1 既往症（例：咳やくしゃみを伴う喘息、花粉症等）の場合は入場を認める。

※2 仮に検温をしないで参加を希望する方がいた場合には、可能な限り非接触式体温計を使用し、どうしても接触式体温計を使用しなければならない場合には、密集とならないよう別室で検温を行うなど十分な対策を行い、使用後は、アルコール消毒を行う。

②入場登録

当該イベントでの感染者発生時に備え、接触確認アプリのインストールや連絡先の登録を行う。

③入場時の行動ポリシー周知

イベント参加上の留意事項を作成し、入り口等参加者の目に触れる場所へ掲示するなど徹底する。

④手洗い

受付に設置したアルコール手指消毒液や液体石けんによる手洗いを徹底する。

⑤入場

①から④までを行った方は、入場を許可する。

⑥入場時の留意事項

受付では、参加者の間隔（1m、できれば2m）に留意する。

2 屋外イベント等の主催者による適切な環境管理

- ・入場時に手指消毒を徹底する。
- ・人を密集させない環境（1m、できれば2m）を確保する
- ・大きな声を発声させない環境づくり（声援などは控える）を行う。
- ・共有物の管理又は消毒の徹底と参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので拭き取りを定期的（1～2時間に1度程度）に行う。
- ・入場時、退場時の入場口を分けるなど、人と人が交錯する機会を極力減らすよう配慮する。

- ・イベント等のスタッフの氏名、連絡先（電話番号、メールアドレス）を把握し、名簿を作成する。

3 飲食関連

- ・食事の提供を行う場合には、パッケージされた食事を個別提供する等の工夫を行う。
- ・屋台形式での提供をする場合、スタッフがフェイスシールドやマスクの着用を行う等の配慮を行う。
- ・また、参加者の間隔（1m、できれば2m）を空け、向かい合わせにならない、極力会話をしないなど十分な対策を行う。

4 喫煙

- ・感染防止の観点から会場及びその周辺は禁煙とする。

5 会場管理

- ・席を設ける場合は、参加者の距離（1m、できれば2m）を確保する。

6 事後フォロー

- ・収集した個人情報は、目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することがない旨を明記する。
- ・参加者のリストは、町の関係条例等に準じて管理するものとする。